

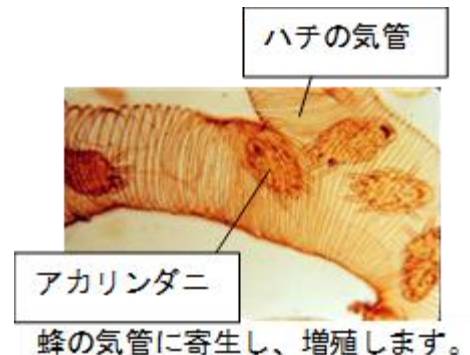
奈良県内でアカリダニ症が発生しました

- アカリダニは、成蜂の気管内に寄生・増殖し、特に秋から冬にかけて発生します。
- 平成21年に初めて国内への浸潤が確認され、翌年ニホンミツバチにおける本症の発生が報告されています。
- セイヨウミツバチでは、ほとんど感染例がなく、ニホンミツバチでのみ寄生群が見つかっており、寄生された群は高い確率で消滅することが明らかになってきています。
- 家畜伝染病予防法において、届出伝染病に指定されています。



アカリダニ寄生が疑われる症状

- 飛翔できない蜂が、巣の周囲を徘徊する
- 後翅がたたまれずに飛び出した蜂がみられる
- 冬期に貯蜜を残したまま、群が消滅する



異状を発見された場合は、家畜保健衛生所にご連絡ください。

家畜保健衛生所業務第一課 0743-59-1700
家畜保健衛生所業務第二課 0745-62-2440